

東海体育学会 第 68 回大会

概要

【 期 日 】 2021 年 11 月 13 日 (土)

【開催方法】 ZOOM を利用したオンライン開催

目次

目次.....	1
東海体育学会会長挨拶	2
大会実行委員会.....	3
大会日程	4
参加者へのお知らせとお願い.....	5
特別講演	7
研究発表プログラム.....	8

コロナ禍の中での学会開催の意義

東海体育学会 会長

吉田 文久（日本福祉大学）

昨年、コロナ・ウィルスの感染拡大によって、学会大会は延期を余儀なくされました。各県持ち回りの開催から名古屋駅前に会場を固定する学会開催に変更し実施する改革元年になるはずでしたが、残念ながら実現しませんでした。そしてその分、今年に期待を寄せて迎えた学会大会でしたが、ぎりぎりまで対面開催を追求し検討してきましたが、コロナ禍での開催に危惧や不安が払拭できないことから、今年度の学会大会は、遠隔での実施にさせていただくこと致しました。東海地区を基盤として研究・教育に携わる学会員の皆さんが、従来のに一度顔を合わせ、交流する大切な場が2年続けて設定できないことは残念でなりません。他の学会の動向はじめ情勢を踏まえれば、仕方がないこととお許しいただきたいと思います。口頭発表やポスター発表後に意見交換することで、深い議論や交流ができることが学会大会に集う大切な意義でもあり、魅力です。遠隔による開催ではそれができず、不十分さを感じることは、他の学会に遠隔で参加された多くの方々が受け止めることです。今回の学会大会もそれを克服する十分な対応はできませんが、他の学会の運営に学び、そのノウハウを生かして、可能な限りの研究交流を図りたいと思います。

ただ、その不十分さと引き換えに、遠隔での大会実施は遠方から時間をかけて会場に足を運ばなくても参加でき、忙しくされている方々も参加しやすいという利点があります。それはまた、多くの会員が参加できる環境であるとも考えられ、そうなることをぜひ期待したいと思います。

日本体育学会が今年度の筑波大学での開催から「横断的」「複合的」な視点によるシンポジウム、研究発表を実施するようになりました。この取り組みはこれまで東海体育学会が取り組んできた学会大会の在り方であり、それを一方進めたものと言えます。今年の日本体育学会に参加して、改めて、東海地区の研究者によって分野を超えたこれまでの研究交流の伝統の意義を受け止め、日本体育学会を参考にしながら、より前進させていかなければいけないという思いを強く持ちました。

初めての遠隔による学会開催のため、不手際があるかもしれません。理事一同、力を尽くして当日の運営に臨みたいと思っております。有意義な大会となりますよう、会員の方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

大会実行委員会

大会長	吉田 文久	日本福祉大学		
大会実行委員長	石垣 享	愛知県立芸術大学		
大会事務局長	小栗 和雄	岐阜聖徳学園大学		
実行委員	内田 良	名古屋大学	出口 順子	東海学園大学
	大西 範和	三重県立看護大学	富岡 徹	名城大学
	沖村 多賀典	名古屋学院大学	内藤 譲	岐阜聖徳学園大学短期大学部
	春日 晃章	岐阜大学	中野 貴博	中京大学
	香村 恵介	名城大学	秦 真人	愛知学泉短期大学
	酒井 俊郎	中部大学	早川 健太郎	名古屋経営短期大学
	坂井 智明	名古屋学院大学	築瀬 歩	朝日大学
	篠田 知之	岐阜協立大学	山本 真史	日本福祉大学
	高橋 繁浩	中京大学	頼住 一昭	愛知教育大学
	館 俊樹	静岡産業大学		
	田中 望	東海学園大学		

大会日程

時 間	企 画 内 容
9 : 3 0 ~	ZOOM 入室開始
9 : 5 0 ~ 9 : 5 5	開会 (吉田会長)
1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0	研究発表 (口頭)
1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0	理事会 昼食・休憩
1 3 : 0 0 ~ 1 3 : 3 0	總會
1 3 : 5 0 ~ 1 5 : 2 0	特別講演 関 伸夫 氏 (スポーツ庁 政策課 教科調査官) 『これからの体育、保健体育に求められるもの』
1 5 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0	研究発表 (口頭)
1 6 : 3 0 ~	閉会 (石垣理事長)

参加者へのお知らせとお願い

① 参加方法（オンライン）と大会参加費について

- 学会参加者申し込みをいただいた方には、参加用 URL、発表者・聴講者に向けたお願いや Zoom の操作方法、事前準備の方法などの詳細をまとめた「東海体育学会第 68 回大会 Zoom マニュアル」を 11 月 1 日（月）にメールでご連絡いたします。
- 参加用 URL は 2 つお送りいたします。1 つは総会・口頭発表用の URL です。もう 1 つは、特別講演用の URL です。特別講演は一般の希望者（事前申し込み者）にも公開するため、参加者リストやビデオが表示されない Zoom ウェビナーを使用します。大会日程を確認し、プログラムに合わせた参加用 URL からご参加ください。
- Zoom 入室開始時刻は、9 時 30 分からです。
- 学会員は、参加申込を行っていただくことで、参加費なしで全ての企画に参加することができます。なお、非会員の大会参加費は 1,000 円です。ただし、特別講演のみの参加費は無料です。大会参加費は 9 月 21 日（火）までに下記の口座にお振込みください（期日を過ぎている場合は早めをお願いいたします）。非学会員の当日会員費の領収書は、郵送します。

振込先：郵便振替

口座番号：00870-8-41336

加入者名：東海体育学会

※通信欄に参加者の氏名を記載してください（郵便振替のみ対応）

- 研究発表の筆頭者は、本学会会員である必要があります。新規に入会を希望される方は、本学会ホームページを参照のうえ、入会手続きをお願いします。
- 令和 3 年度の会費が未納の方は、上記の口座にお振込みください。令和 3 年度（令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日）の会費は、正会員 3,500 円（学生会員 1,500 円）です（入会金は無料）。

② 一般研究発表について

◆ 口頭発表の演者の方へ

- 発表には、Zoom ミーティングを使用します。11 月 1 日（月）に申し込み時のメール宛てに送信する参加用 URL から入室していただくことができます。発表時の操作方法や準備に関しては、同日にメールで送信する「東海体育学会第 68 回大会 Zoom マニュアル」をご参照ください。
- ご発表の際はパソコンを使用してください。また、通信の安定した有線 LAN（推奨）または Wi-Fi 環境をご準備ください。
- 本発表の前に、Zoom による画面共有や操作方法の「事前操作確認」ができる日を設けます。11 月 1 日（月）にメールでお伝えする参加用 URL（総会、口頭発表用）と同じ

URL から入室してご確認いただけます（参加は任意）。発表当日と同じ環境で確認していただくことを推奨いたします。事前操作確認の日時は、以下の通りです。ご都合の良い方にご参加ください。

11月11日（木）16時～18時

11月12日（金）19時～21時

- Zoom では発表会場にブレイクアウトルームを使用します。ブレイクアウトルームを自由に行き来するためには、Zoom のバージョンが 5.3.0 以上になっていることが必要です（最新バージョンは 5.7.8）。Zoom をよく使用されている方でもアップデートされていない場合もございます。必ず事前にご確認の上、最新バージョンへのアップデートをお願いいたします。
- 発表時間 10 分、質疑・討論 4 分、計 14 分です。座長の指示に従って、指定された時間内でのご発表をお願いいたします（発表時間終了前に予鈴は鳴りません）。終了時間を過ぎてても発表が続く場合は、座長から発表時間の終了を合図させていただきます。終了の合図があった場合は、短く発表をまとめて終了するようにご協力ください。
- 発表終了後、次演者の発表準備のために 1 分の空き時間が設けられております。この時間で発表準備（画面共有）を進めてください。
- 学術奨励賞は、本大会において発表された一般研究発表の中から、選考規定に従って選考します。学術奨励賞の表彰は、次年度以降の総会において行います。
- 今大会で予定していた優秀発表賞の選考は、オンライン開催に変更されたことから行いません。

◆ 座長の方へ

- 午前・午後の最初のセッションをご担当される座長の方は、始まる数分前に進行方法や発表・質疑応答時間の確認などのアナウンスをお願いいたします。
- 会場からの質問は、基本的に「手を挙げる」機能を用いてやり取りしてください。質問者のビデオは、原則オンにさせていただき、所属と名前の後に質問していただくようお願いいたします。
- 発表時間の管理は、座長の方がご自身の時計を用いてお願いいたします。発表時間を過ぎた場合は、発表者にその旨をお伝えし、定刻進行にご協力ください。
- 発表者が当日欠席している場合や発表が早く終了した場合でも、次演者の発表時刻を早めることはせず、定刻進行をよろしくをお願いいたします。発表者のスライドの共有や通信にトラブルがあった場合は、できる範囲で柔軟な対応をお願いいたします。

特別講演

これからの体育、保健体育に求められるもの

講師

関 伸夫 氏

スポーツ庁 政策課 教科調査官／国立教育政策研究所 教育課程調査官

東京都立高校教諭（保健体育）、東京都教育庁指導主事、文部科学省スポーツ・青少年局生涯スポーツ課子ども体力向上推進専門官、国立スポーツ科学センター研究協力課長、スポーツ庁健康スポーツ課課長補佐、スポーツ庁競技スポーツ課課長補佐、平成 31 年度より現職

座長

春日 晃章（岐阜大学）

開催方法

ZOOM ウェビナーを利用したオンライン開催

内容

- | | |
|-------------------|------|
| 1) 挨拶およびシンポジストの紹介 | 5 分 |
| 2) 講演 | 70 分 |
| 3) 質疑応答・ディスカッション | 20 分 |

研究発表プログラム

口頭発表 A会場 10:00～11:00

座長：坂井 智明（名古屋学院大学）

10:00 **O-A-1 測定評価**

早川 健太郎（名古屋経営短期大学）

消防学校初任教育における女性消防吏員の妥当性体力の提唱
－入校時と卒業時の体力変化－

10:15 **O-A-2 測定評価**

安田 智洋（聖隷クリストファー大学）

大学生における体力の現状
－新旧サルコペニア診断基準の視点を含めた検討－

10:30 **O-A-3 測定評価**

松元 隆秀（東海学園大学）

低階段を用いた階段駆け上がりテストの有用性

10:45 **O-A-4 測定評価**

白井 祐介（東海学園大学）

周辺視野制限がサッカーにおけるデュアルタスク遂行能力に及ぼす影響

口頭発表 B会場 10:00～11:00

座長：内藤 譲（岐阜聖徳学園大学短期大学部）

10:00 **O-B-1 発育発達**

門谷 颯星（岐阜大学大学院）

小学生の Grit 特性と学習成績及び運動能力の関連

10:15 **O-B-2 発育発達**

高松 海斗（岐阜大学大学院）

アクティブ・チャイルド・プログラムの概念を取り入れた体育授業が
子どもの基礎的運動能力および意識に及ぼす効果の検証

10:30 **O-B-3 発育発達**

渡部 琢也（会津大学短期大学部）

東日本大震災における成長のピークに与える影響
－女子における検討－

10:45 **O-B-4 発育発達**

田中 光（愛知工業大学大学院）

体操競技のタレント発掘視点を探る
－「逆上がり」の体操競技へのタレント性について－

口頭発表 A会場 11:00～12:00

座長：館 俊樹（静岡産業大学）

- 11:00 **O-A-5 体育方法**
中西 健一郎（静岡産業大学）
チーム戦術がサッカー選手のGPSデータに及ぼす影響に関する調査研究
- 11:15 **O-A-6 運動生理学**
刑部 純平（高知工業高等専門学校）
暑熱環境下における模擬男子ラグロス試合中の実践的身体冷却方略の検討
－ハーフタイムブレイクに着目して－
- 11:30 **O-A-7 運動生理学**
安井 蓮（東海学園大学）
競技前の筋力トレーニングで起こる運動能力の急増効果について
- 11:45 **O-A-8 運動生理学**
武山 祐樹（愛知工業大学大学院）
BMI変動に伴う身体情報変化の標準化

口頭発表 B会場 11:00～12:00

座長：高橋 繁浩（中京大学）

- 11:00 **O-B-5 発育発達**
可兒 勇樹（大阪成蹊大学）
アジア圏における身長発育とベルクマンの法則との関連性を探る
－経済成長のバイアスを考慮して－
- 11:15 **O-B-6 発育発達**
浦野 忍（愛知工業大学大学院）
幼児の体格・運動能力における50年間の動向
－1969年と2019年との比較－
- 11:30 **O-B-7 発育発達**
小椋 優作（中部学院大学短期大学部）
幼児期における基礎的運動能力と定性的運動能力との関連
－5歳児を対象として－
- 11:45 **O-B-8 発育発達**
田中 望（東海学園大学）
幼児の生活リズム、生活行動の20年間の変化
－愛知県における調査結果を用いた検討－

口頭発表 A会場 15:30～16:30

座長：沖村 多賀典（名古屋学院大学）

15:30 O-A-9 体育科教育学

小原 慶祐（辻調理師専門学校）

我が国の大学におけるスポーツマネジメント教育者の動向と特徴
－スポーツマネジメント関連演習・実習に着目して－

15:45 O-A-10 体育経営管理

古田 康生（岐阜協立大学）

東京オリンピック・パラリンピックのメディアによる視聴希望種目
－東海・関西地区学生の性差に着目して－

16:00 O-A-11 体育経営管理

又吉 紗弥（岐阜協立大学）

学生の東京オリンピック・パラリンピックのメディア視聴動機
－東海および関西地区に居住する学生の志向に着目して－

16:15 O-A-12 体育経営管理

山口 栞奈（岐阜協立大学）

スポーツ指導者養成課程に危険予知トレーニングを組み込むための事例的検証
－対面によるトレーニング方式の効果検証－

口頭発表 B会場 15:30～16:15

座長：酒井 俊郎（中部大学）

15:30 O-B-9 発育発達

大坪 健太（兵庫教育大学大学院・日本学術振興会特別研究員（DC2））

児童の体力・学力と生活習慣および家庭の社会経済的背景との関係
－文武両道な子どもの生活習慣および家庭の社会経済的背景の特性－

15:45 O-B-10 保健

糟谷 浩輔（菊華高等学校）

企業女子スポーツ選手の初経遅延リスク分析

16:00 O-B-11 保健

新田 倅亮（岐阜大学大学院）

保健学習の習熟度と健康習慣の関連について